

【従業者向け】2024年度 放課後等デイサービス・児童発達支援評価表 【結果】

回答 12人/15人 (回答率 80%)

○ 本評価表は、放課後等デイサービス・児童発達支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

公表日：2025年4月24日

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	1	・ 今後、利用時の対応や特性に合わせてレイアウトの変更が必要
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	4	0	・ 2つに分けたので不足していると思う ・ パニック、トラブル等に対応する際に少し手薄になってしまう ・ 曜日により異なる
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	8	2	・ 利用者の特性に合わせ、課題や活動に集中できる環境を整えていく ・ 改善余地あり、近々レイアウト変更 ・ 構造化は検討中 ・ 玄関に階段があったり、トイレも車いすでするには少し狭いと思います。 ・ 車いすでの室内や玄関の移動が難しい ・ わかりやすさに自信がないです ・ 中庭利用ですすむ
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	2	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	2	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1	3	・ 社員間では行えているが、パート・アルバイトまで参画出来ない場合がある
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	2	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	2	・ ミーティングにて広く意見を伺う機会を設けている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2	5	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	2	・ 定期的に行っている
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	2	・ ホームページ等で公表している
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	1	・ 面談にてニーズ、困りごとを把握し、計画を作成している
	13	放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画を作成する際は、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	1	・ 原案をもとに、直接かかわるスタッフからも意見を伺っている
	14	放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	1	1	・ 目標を確認しながら支援を進めている ・ 支援計画をもっと見てもらえるように工夫しよう
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	1	1	・ 幅広く対応できるツールになっている ・ 毎日のミーティングで確認あり ・ 初回のアセスメントで終わっている

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画（児童発達支援計画）には、放課後等デイサービス（児童発達支援）ガイドラインの「放課後等デイサービス（児童発達支援）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	2	・地域支援、連携があまりできていない。また、どこをつながりを作っていくと良いかなどが分からない。 →支援に結び付けるのが難しい。やっていることのガイドライン上での確認が必要。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	1	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	2	・活動内容を細かく打ち合わせしています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	1	→難しい
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	1	・毎日ミーティングを行い、確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	9	0	3	・子どもの記録をもとに振り返る機会を設けている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	1	・日々記録をつけている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	3	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	4	・地域との交流が出来ていない
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がなされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	11	0	1	・意欲的に参加をしてもらえるような促しを工夫している	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	1	・必要に応じて情報交換を行っている
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。保育所や幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図り、併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか【児発】。	10	0	2	・情報交換のため保育所を訪問しながら連携し、支援を行っている
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか【児発】。	9	0	3	・必要に応じて行っている
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を共有する等しているか。	8	0	4	・必要に応じて行っている
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言を受ける機会を設けているか。	8	2	2	・りんくす名古屋の方には来ていただいています

	32	放課後児童クラブや児童館、保育所等との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10	0	2	・他デイや児童館など ・児童館へ出かける機会は多く設けている
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	5	・今後、参加をしていく予定
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	2	・面談、送りの際、随時 LINE にて状況の確認を行っている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2	2	・保護者の会に参加
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	1	2	・面談での説明、随時 LINE にて説明を行っている
	37	放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画を作成する際は、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	1	2	・6ヶ月ごと、必要であれば随時、面談を行うこと の意思・意向を確認している ・子どもの意見までできていないです
	38	「放課後等デイサービス計画」「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画(または児童発達支援計画)の同意を得ているか。	10	0	2	・説明を行い、サインをいただいている
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	2	・LINEなどで随時、悩みを受け付け、対応をしている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	0	2	
	41	こどもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れ、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	2	・相談・苦情に対する窓口を設けている
	42	定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	2	・HUGの活用。インスタは止まっています...
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	1	2	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	3	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	1	2	・イベントなど、地域の方などにもアナウンスを行っている
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1	2	・マニュアルが周知されていないと思います
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1	2	・BCPをもとに、月1回の防災訓練を行っている ・BCPが周知されていないと思います
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	2	・都度、保護者にも確認をとっています。 ・対応を確認し、支援を行っている
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	4	・アレルギーは今はいないです。 ・アレルギーの把握に努め、周知を行っている ・医師の指示書は...
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	1	2	

非常時等の対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	1	2	・LINE で日々、連絡を取り合っています。 ・順次行っていく
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	11	0	1	・今後の対応など、ヒヤリハットをもとに検討している
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	3	・年2回、研修の機会を設けている
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画に記載しているか。	9	1	2	・身体拘束を必要とする利用者がいない